

# アルバム加工 操作説明

2012/3/3 V 5.3.1 Windows7の64bit対応版として公開 (saveJPEG不要に改造)  
2010/9/14 V 3.5.3 画像情報の表示、縦向き写真の自動判定  
2010/3/10 V 3.5.1 .NETバージョンとして再開発して公開

## 1. 何ができるの？

JPEG画像を加工する

- ・画像を指定した縦横サイズやファイル容量に圧縮する。
- ・画像を上下左右にスライドしたり縮小拡大して画像を囲んだ部分を切り取る。(この場合の圧縮比率は自由)
- ・確認しながら連続処理ができる。
- ・加工画像の保管先フォルダの指定や保管名の固定部分の指定ができる。

## 2. 導入は？

ダウンロードした「アルバム加工.lzh」を展開して、中にある「setup.exe」を実行するとインストール完了する。プログラム一覧に「アルバム加工」というアイコン付で導入される。

## 3. 作動環境は？

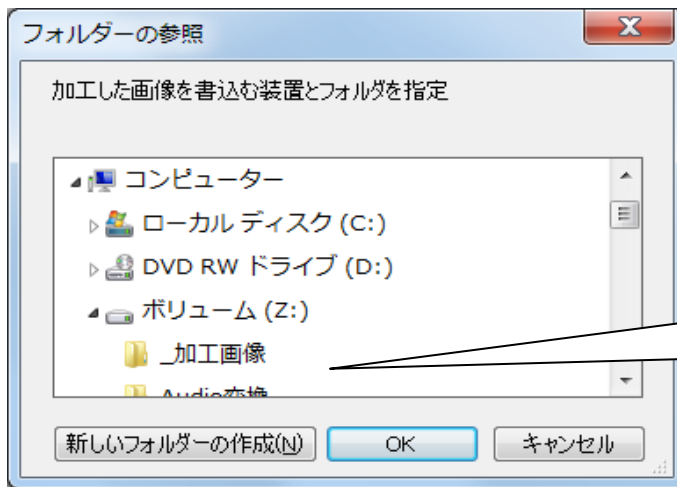
Windows 98 / 2000 / XP / Vista / 7 (Seven 32bit 64bit)

## 4. 使い方は？

初めて利用する際は、手順1)から3)の画面から環境設定をする。

これらは、利用開始後必要に応じて「アルバム開始」画面のメニューから変更できる。

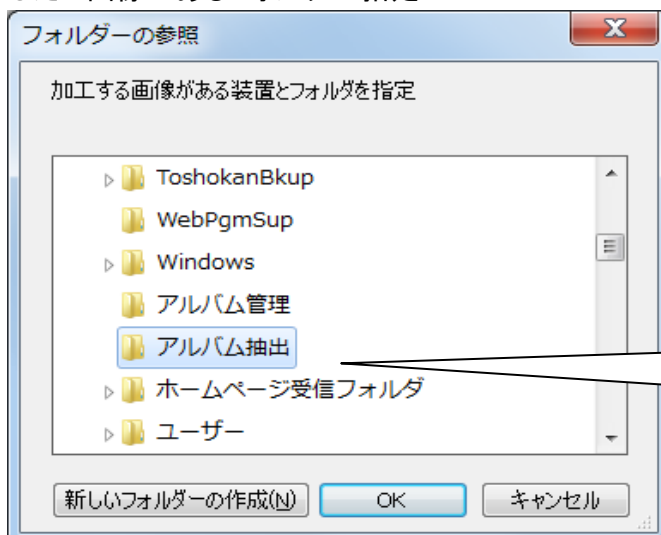
### 1)加工した画像を書き出すフォルダの指定



初回は必ずこの画面から始まる。二度目以降の利用時はこの画面は出ないので次項の説明を参照する。

処理結果を書き込むフォルダがある場合はそれを指定。無い場合は「新しいフォルダの作成」で新たに作る。

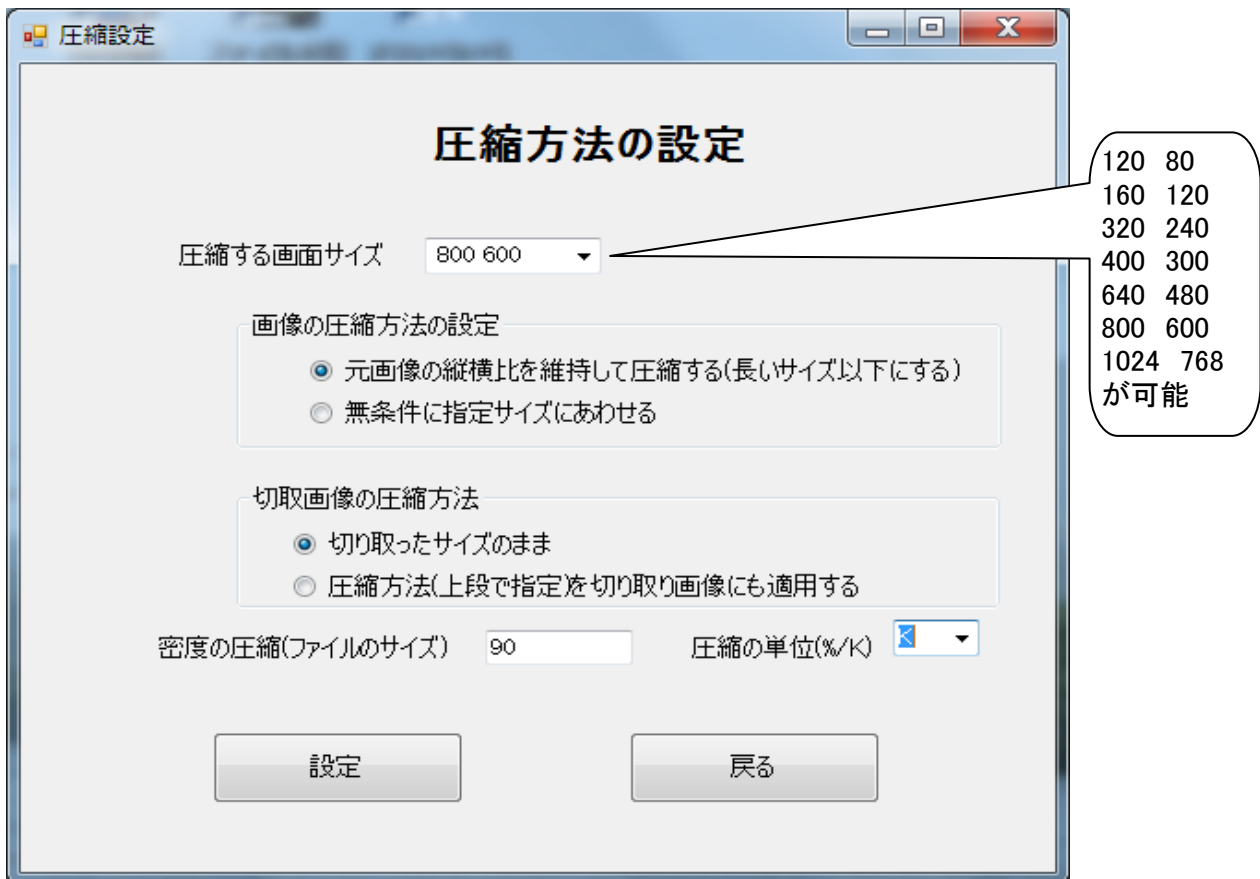
### 2)加工したい画像のあるフォルダの指定



初回は続けてこの画面ができる。二度目以降の利用時はこの画面は出ないので次項の説明を参照する。

加工する画像があるフォルダを指定する。デジカメで撮ったFLASHメモリを搭載したデバイスでも良い。

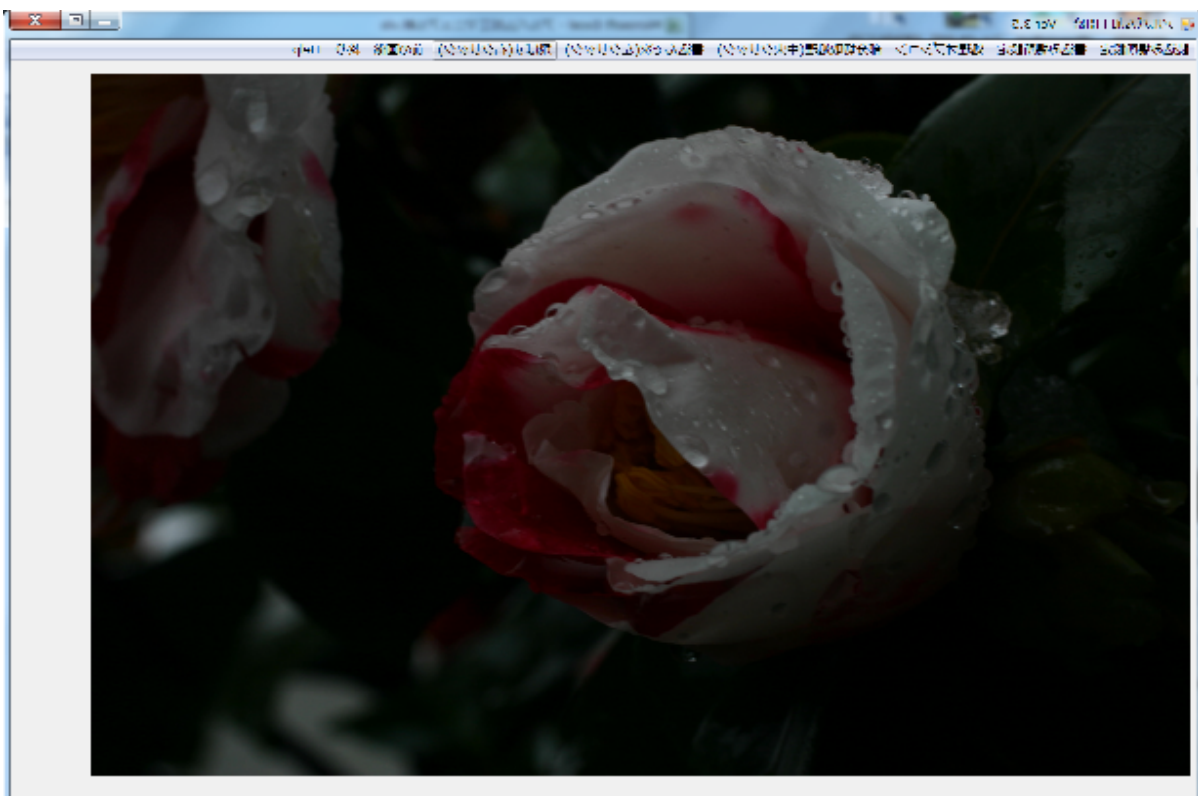
### 3)加工方法の指定



### 4)アルバム加工開始画面

読み込みフォルダから画像をを取り出し指示待ち状態になる。

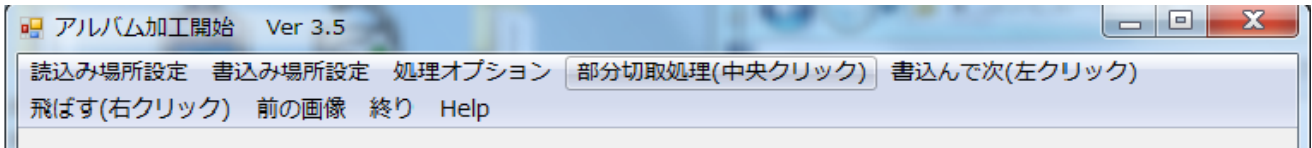
読み込みフォルダが空のときはクリップボードの画像取出むモードで指示待ち状態になる。



この画面の上段メニューの説明は次のページ

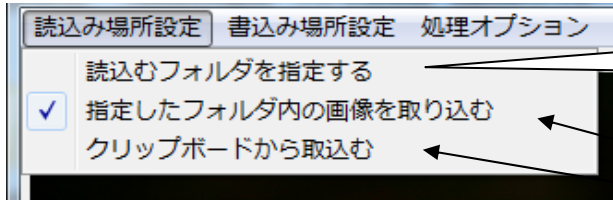
5) 開始画面で指示できる機能の説明

①メインメニュー(画面上段)の一覧



②メインメニュー毎の説明

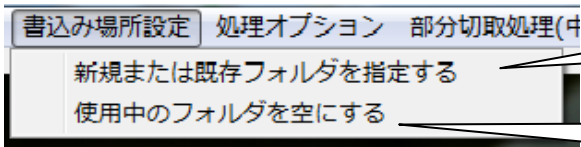
・読み込み場所設定のサブメニュー



加工する画像があるフォルダを指定する  
フラッシュメモリーでも良い。  
手順2)の画面

画像の取込み先を指定する  
・上で指定したフォルダの場合  
・PrtScrキーで取り込んだ画像

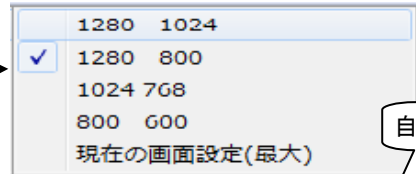
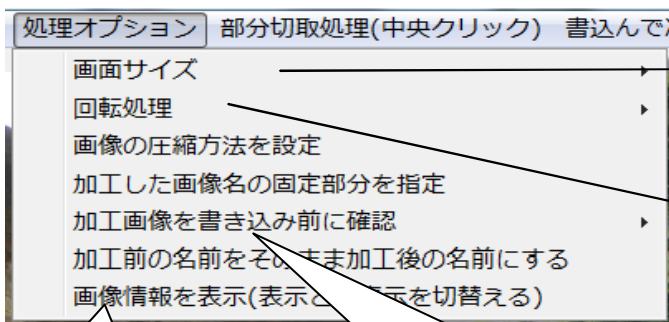
・書き込み場所設定のサブメニュー



加工した画像を書込むフォルダを指定する  
手順1)の画面

上の手順で指定したフォルダにある加工画像をすべて削除する。これから作成する分のみにする。

・処理オプションの指定



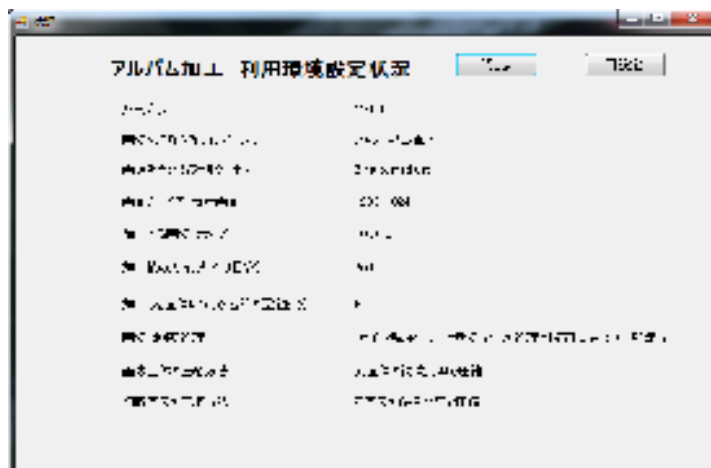
自動判定追加

画像情報表示追加

指定した画像に加工して時点で一旦停止する。  
その後でスキップすることもできる。

・HELP

オンラインヘルプはこのマニュアルの最新がブラウザで表示される  
現在の設定状況は下画面のように一覧形式で確認できる



処理オプション 部分切取処理(中央クリック)

- 画面サイズ
- 回転処理
- 画像の圧縮方法を設定
- 加工した画像名の固定部分を指定
- 加工画像を書き込み前に確認

名前指定 <<<この名前に連番が振られます>>>

加工した画像ファイルの名前の固定部分を指定してください

No

No1から連続した番号で囲う画像が書込まれる

加工後の画像が左上に表示したところで一旦とめる。加工画像の書き込みをするかしないか選択できる。

圧縮設定

### 圧縮方法の設定

圧縮する画面サイズ 800 600

画像の圧縮方法の設定

- 元画像の縦横比を維持して圧縮する(長いサイズ以下にする)
- 無条件に指定サイズにあわせる

切取画像の圧縮方法

- 切り取ったサイズのまま
- 圧縮方法(上段で指定)を切り取り画像にも適用する

密度の圧縮(ファイルのサイズ) 90 圧縮の単位(%/K)

設定 戻る

800 600  
120 80  
160 120  
320 240  
400 300  
640 480  
800 600  
1024 768

右の「圧縮の単位」がkはKB単位で指定(ホームページ使用なら100K前後が妥当)  
%は元ファイルに対する圧縮率で指定(100以下の数字)

・処理の指定 (マウス処理でもできる。マウスの指定は()下記で説明)

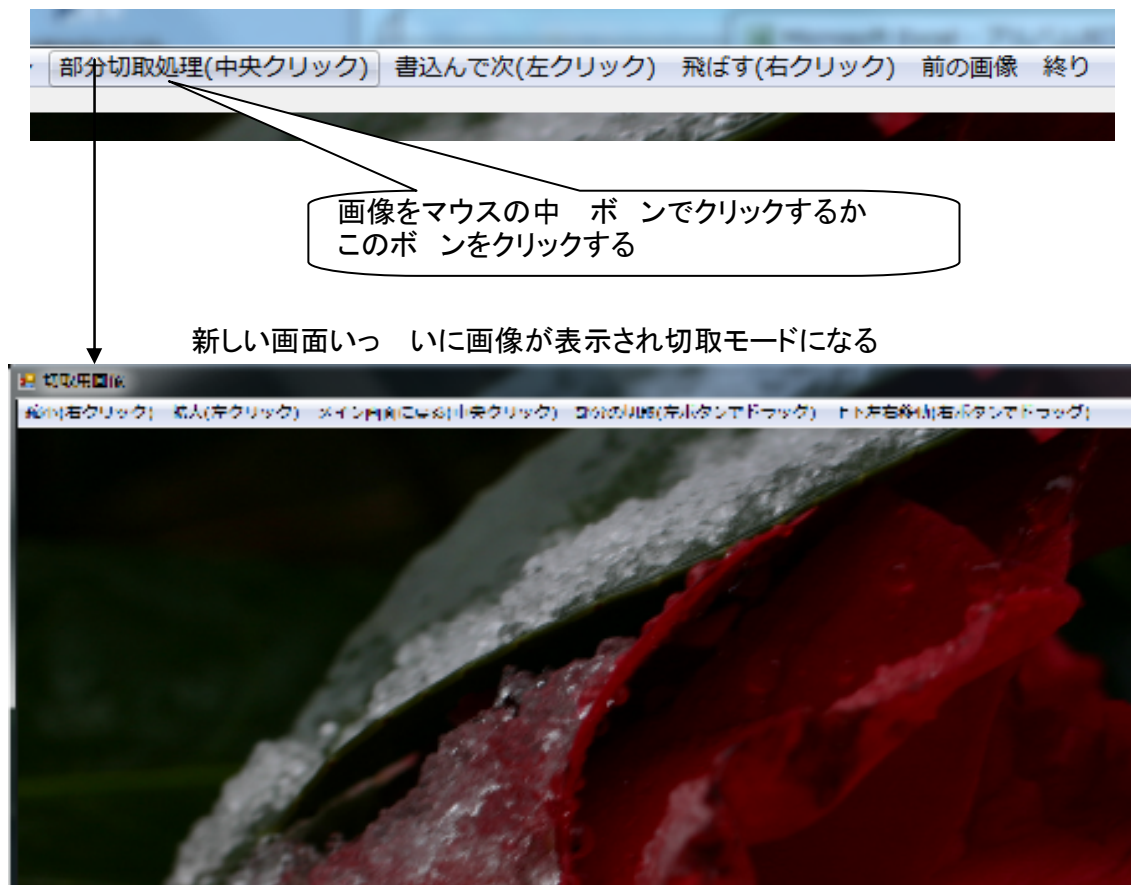
部分切取処理(中央クリック) 書込んで次(左クリック) 飛ばす(右クリック) 前の画像 終り

次のページ

画像を左クリックするかここをクリックすると加工結果を書き込んで次の画像に移る

画像を右クリックするかここをクリックすると書込まずに次の画像に移る

・拡大画像による切取部分の指定処理



画面上段のメニューで

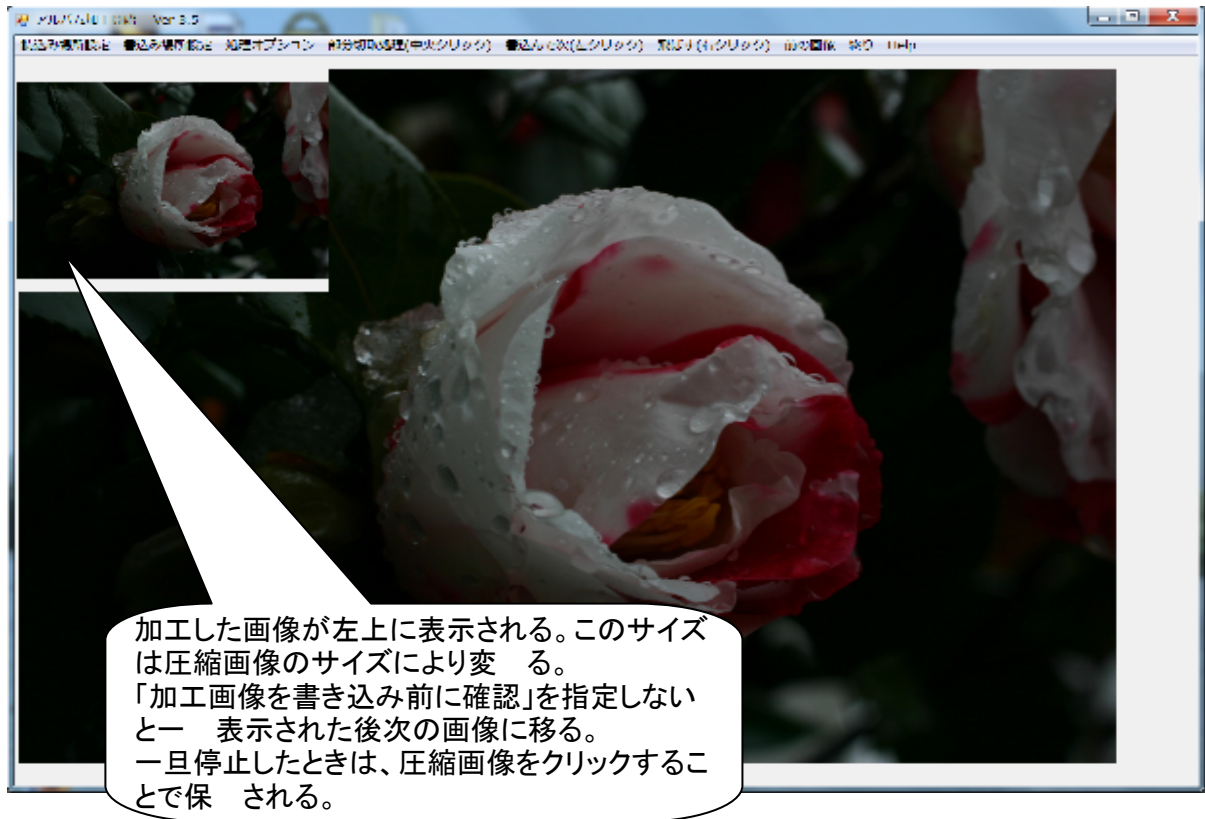
画像の縮小  
画像の拡大  
上下左右の移動  
画像の切取

画像の上でマウスを右クリック または 上段のメニュー  
画像の上でマウスを左クリック または 上段のメニュー  
画像上でマウスを右クリックをしたままドラッグ  
画像上をマウスを左クリックしたままで囲んだ部分  
(何度でもやりか ができる)

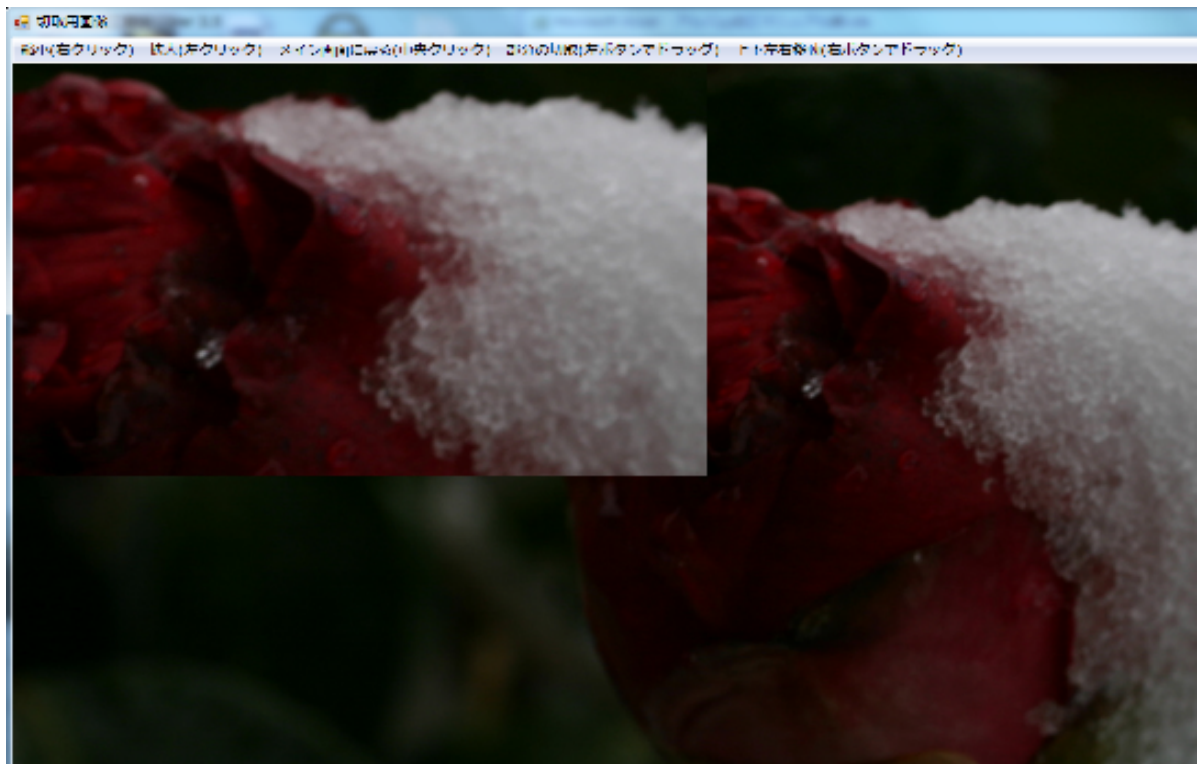
前の画面に る 画像の上でマウスの中 ボ ンをクリック

加工した画像を書込むか うかはもとの画面に った後で指示する  
また、切取った画像の圧縮方法の指定は「圧縮設定」で指示したもの

## 6) 加工画像 1 画像 を圧縮処理



## 加工画像 2 切り取り画像処理時の切取画像



加工結果の保は「加工画面 1」に ってからの指示による。

「加工画面 1」には、画像をマウスボ ンの中 でクリックすると上段のメニューをクリックする

7) Exif 情報

「処理オプション」の指定により表示したりやめたりできる。

